令和5年度 努力点だより

名古屋市立西福田小学校

未来に向けて、自分らしく生きようとする児童の育成 ~西福田小版 キャリア教育~

〈昨年度まで〉

西福田小学校では、学校努力点(学校が特に力を入れて行う取り組み)として、令和2年度より、「読み取る力」の育成に取り組んできました。

令和2年度(1年目)は、本にふれる活動を工夫し、子どもたちの読書 習慣づくりに力を入れました。令和3年度(2年目)は、読書習慣を継続し つつ、「語彙を増やし、大事なところを判断しながら読む」力を伸ばす取り組 みを進めてきました。令和4年度(3年目)は、身につけてきた読書習慣を



生かし、読んだ物語の記録を綴っていく活動を行ったり、おすすめの物語を家族に紹介する活動を通して、本や物語への親しみを保ちつつ、読み取る力を高めてきました。

~ 令和4年度(3年目)に行った取り組みの紹介~

【読書カードの活用】

国語の学習などで読んだ物語の内容を簡単にまとめ、「読書カード」に書き綴りました。 子ども自身が読んだ物語を振り返り、後に紹介文を書く活動につなげました。

【おススメの本紹介】

「読書カード」を見返しながら、その物語の簡単なあらすじや面白さなどをまとめ、お家の方に紹介する活動を進めてきました。

AIの急速な発達などにより、予測のできない変化の激しい社会がやってきています。 その中で自分らしさを発揮しながら、力強く生き抜いていくために、子どもたちが自ら学 び続けていく姿勢を育むことが大切であると考えました。そこで、今年度からの学校努力 点を「未来に向けて、自分らしく生きようとする児童の育成~西福田小版キャリア教育~」 としました。

~|令和5年度(Ⅰ年目)|に行う取り組みの予定~

【各教科内の取り組み】

初年度は、各教科内にあるキャリアに関する学習を通して、「なりたい自分」のイメージを作り上げられるようにしていきます。発達段階別の目標は次の通りです。

- 低学年……自分の好きなものを見つける
- 中学年……自分の持ち味を発揮して、役割を自覚する
- 高学年……社会と自己の関わりから、自らの夢や希望をふくらませる

【縦割り活動】

コロナウイルスまん延により休止していた縦割り活動を復活させ、児童会主催のなかよ し集会や、やきいも集会などを縦割り班で行い、異学年交流をします。その中で他者との 関わりの機会を増やし、関わり方を学習していきます。

本年度も、努力点の取り組みの様子を、学校だよりや学年だより、授業参観等でお伝えしていきたいと考えています。ご家庭でもお話しする機会を作っていただくと幸いです。